



平成26年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ウエスコホールディングス
コード番号 6091 URL <http://www.wescohd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山地 弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 大倉 一夫

TEL 086-254-6111

四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年7月期第3四半期の連結業績(平成25年8月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年7月期第3四半期	7,709	—	1,329	—	1,386	—	695	—
25年7月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年7月期第3四半期 735百万円 (—%) 25年7月期第3四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年7月期第3四半期	46.25	—
25年7月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、平成26年2月3日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年7月期第3四半期	14,948	11,206	75.0	745.33
25年7月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年7月期第3四半期 11,206百万円 25年7月期 1百万円

(注) 当社は、平成26年2月3日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年7月期	—	—	—	—	—
26年7月期	—	—	—	—	—
26年7月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、平成26年2月3日に単独株式移転により設立されたため、前期実績及び当第2四半期までの実績はありません。

3. 平成26年7月期の連結業績予想(平成25年8月1日～平成26年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	15.8	870	212.7	900	141.6	280	21.4	18.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記連結業績予想は、株式会社ウエスコの平成25年7月期連結会計年度末(平成25年7月31日)との比較を行っております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年7月期3Q	17,724,297 株	25年7月期	— 株
26年7月期3Q	2,688,714 株	25年7月期	— 株
26年7月期3Q	15,035,824 株	25年7月期3Q	— 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記業績予想に関する資料は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(その他特記事項)

1. 当第3四半期連結累計期間(平成25年8月1日から平成26年4月30日まで)の四半期連結財務諸表は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社ウエスコの四半期連結財務諸表を引継いで作成しております。
2. 当四半期連結会計期間(平成26年2月1日から平成26年4月30日まで)は、当社設立後最初の四半期連結会計期間ですが、「第3四半期連結会計期間」として記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成26年2月3日に単独株式移転により株式会社ウエスコの完全親会社として設立されましたが、連結の範囲については、それまでの株式会社ウエスコの連結の範囲と実質的な変更はありません。

なお、以下の記述においては、前年同四半期と比較を行っている項目については株式会社ウエスコの平成25年7月期第3四半期連結累計期間（平成24年8月1日から平成25年4月30日まで）との比較、また、前連結会計年度末比較を行っている項目については株式会社ウエスコの平成25年7月期連結会計年度末（平成25年7月31日）との比較を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、政府による国内経済対策の効果を背景に、全体として回復基調にて推移しました。

このような経済環境のなか、当社グループを取り巻く市場環境は、政府の対策により公共投資予算が一時的に増加しており、回復の傾向が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは多様化・高度化する顧客ニーズに対応すべく、営業基盤の強化ならびに技術力の向上に努めてまいりました。また、さらなる生産効率の向上および徹底した原価の低減を図ることにより、市場競争力を強化してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は77億9百万円（前年同四半期比54.6%増）、損益面におきましては、営業利益は13億2千9百万円（前年同四半期は7百万円の営業利益）となり、経常利益は13億8千6百万円（前年同四半期は7千9百万円の経常利益）、訴訟損失引当金繰入額5億2百万円を特別損失に計上したことにより、四半期純利益は6億9千5百万円（前年同四半期は2千1百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります総合建設コンサルタント事業は、その受注の大部分が官公庁からのものであり、受注業務の納期は官公庁の事業年度末である3月に集中しております関係上、当社グループの売上高は第3四半期以降に集中する傾向があります。また、指定管理事業においては、神戸市立須磨海浜水族園の管理運営を行っており、春季・秋季の行楽シーズンおよび夏休み期間に来園者数が多いことから、第1四半期および第4四半期に売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ21億9千8百万円増加し、149億4千8百万円となりました。

流動資産については「現金及び預金」が19億1百万円、「未成業務支出金」が3億9千1百万円増加しております。これは当社グループの主体である総合建設コンサルタント事業の売上高が、主要顧客である官公庁の事業年度末である3月に集中するため、入金についても同時期に集中することから「現金及び預金」が増加しております。結果として、流動資産合計では前連結会計年度末に比べ21億5千7百万円の増加となりました。

固定資産については、減価償却の実施等により「有形固定資産」および「無形固定資産」が3千9百万円減少し、上場株式等の時価評価額の増加に伴い「投資有価証券」が4千6百万円、「その他」に含めております「出資金」が3千6百万円増加しております。結果として、固定資産合計では前連結会計年度末に比べ4千万円の増加となりました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ15億5千3百万円増加し、37億4千1百万円となりました。

流動負債については、「業務未払金」が2億3百万円、「その他」に含めております「未払金」が3億7百万円減少し、「未成業務受入金」が15億5千6百万円増加しております。結果として、流動負債合計では前連結会計年度末に比べ10億9千1百万円の増加となりました。

固定負債については、相楽東部広域連合（旧相楽郡東部じんかい処理組合）に対する訴訟（大阪高等裁判所に控訴、係属中）の判決内容を受けて訴訟損失引当金を5億2百万円計上しております。結果として、固定負債合計では前連結会計年度末に比べ4億6千1百万円増加となりました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億4千4百万円増加し、112億6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月29日の「特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました連結通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて法人税等を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成26年4月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	3,800,573
受取手形及び完成業務未収入金	366,644
有価証券	1,250,728
商品	4,970
未成業務支出金	1,543,331
販売用不動産	145,618
原材料及び貯蔵品	20,226
金銭の信託	2,200,061
その他	111,833
貸倒引当金	△5,045
流動資産合計	9,438,943
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	1,337,900
土地	1,816,766
その他(純額)	268,141
有形固定資産合計	3,422,807
無形固定資産	52,260
投資その他の資産	
投資有価証券	1,855,705
その他	205,503
貸倒引当金	△26,973
投資その他の資産合計	2,034,235
固定資産合計	5,509,303
資産合計	14,948,247

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成26年4月30日)

負債の部	
流動負債	
業務未払金	163,317
未払法人税等	176,110
未成業務受入金	2,170,302
受注損失引当金	1,467
その他	512,535
流動負債合計	3,023,734
固定負債	
資産除去債務	49,512
訴訟損失引当金	502,015
その他	166,551
固定負債合計	718,079
負債合計	3,741,813
純資産の部	
株主資本	
資本金	400,000
資本剰余金	9,802,377
利益剰余金	1,535,494
自己株式	△677,547
株主資本合計	11,060,323
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	146,110
その他の包括利益累計額合計	146,110
純資産合計	11,206,434
負債純資産合計	14,948,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)
売上高	7,709,596
売上原価	5,155,756
売上総利益	2,553,839
販売費及び一般管理費	1,224,261
営業利益	1,329,578
営業外収益	
受取利息	17,787
受取配当金	4,769
受取賃貸料	56,210
その他	42,743
営業外収益合計	121,511
営業外費用	
賃貸費用	54,421
その他	10,265
営業外費用合計	64,687
経常利益	1,386,403
特別利益	
固定資産売却益	766
特別利益合計	766
特別損失	
訴訟損失引当金繰入額	502,015
特別損失合計	502,015
税金等調整前四半期純利益	885,154
法人税、住民税及び事業税	189,757
少数株主損益調整前四半期純利益	695,396
四半期純利益	695,396

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	695,396
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	39,786
その他の包括利益合計	39,786
四半期包括利益	735,183
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	735,183
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。